

春

Spring

夏

Summer

秋

Autumn

ケキツネノボタン

ツヨクサ

キクモ

タコノアシ

ミノフスマ

オモダカ

ミノソバ

ツルマメ

コモマンネングサ

ヒシ

シロバケサクラタテ

コガマ

タネツケバナ

コケオトギリ

カントウヨメナ

タウコギ

キカングサ

ヘビイチゴ

アゼナ

コナギ

ノダアカバナ

オオジシバリ

セリ

花数控えめな春の水辺。そんな中、群生してお花畑をつくるのがタネツケバナの仲間です。また多くのスゲ類が穂を出す季節でもあります。

夏の水辺は、ヨシやオギ、ガマなどが元気に茂っています。水を張った田んぼの中では、水草や水生生物の営みを見ることができます。

稲刈り後の田んぼでは、多種多様な水田雑草がいっせいに花を咲かせます。冬の到来の前に、次世代へ命をつなぐ準備をしています。

水辺の植物

水生植物は生えている環境の水深や、体の形に応じていくつかのタイプに分けられています。土がぬかるむ程度の湿地に生えるものは湿生植物、株元が水につかっているものの、基本的には水上に体をのぼしているものは抽水植物、そして体全体が水中にあるものは沈水植物といえます。また葉を水面に浮かべるもので、水底に根を下ろしているものは浮葉植物、水面を気ままに漂っているものは浮遊植物と言います。

沈水植物のイトドリゲモと、浮遊植物のウキクサ、アオウキクサ

ひとくちに水辺と言っても、田んぼや池・沼、川べり、湿地林など、さまざまな環境があり、水深もさまざまです。そして、それぞれの環境に合った植物が生えています。水辺の植物は総称して水生植物（水草）といいます。水辺の植生をかたちづくる「基本種」としてヤナギ類、ハンノキ、ヨシやオギ、ガマ、マコモなどがあります。

